

## 開智国際大学 教職課程 履修カルテ① 〈履修状況〉

教育学部 教育学科	専攻	学籍番号:	氏名:
所得希望免許状	小学校 一種・二種	中学校・高等学校 一種・二種	教科( )

### 1. 教職関連科目の履修状況

#### ■教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル	
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論				S A B C D	
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論				S A B C D	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行政学				S A B C D	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	心身の発達と学習過程				S A B C D	
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別な教育的ニーズの理解と支援				S A B C D	
	・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	総合的な学習の時間の指導法(教育課程論を含む)				S A B C D	

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法				S A B C D	
	・総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法(教育課程論を含む)				S A B C D	
	・特別活動の指導法	特別活動の理論と方法				S A B C D	
	・教育の方法及び技術 ・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法論Ⅰ(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む)				S A B C D	
	・教育の方法及び技術	教育方法論Ⅱ				S A B C D	
	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導と教育相談				S A B C D	
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	生徒指導と教育相談				S A B C D	
	・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導				S A B C D	

教育実践に関する科目	教育実習	教育実習Ⅰ[小・中]				S A B C D	
		教育実習Ⅱ[小・中]				S A B C D	
		教育実習Ⅲ[中・高]				S A B C D	
		教育実習Ⅳ[中・高]				S A B C D	
		教育実習Ⅴ[小]				S A B C D	
		教育実習事前事後指導Ⅰ [小・中]				S A B C D	
		教育実習事前事後指導Ⅱ [中・高]				S A B C D	
	教職実践演習	教職実践演習[小・中・高]				S A B C D	

■教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則 に定める科目区分	科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
日本国憲法	憲法				S A B C D	
体育	スポーツ実技I				S A B C D	
	スポーツ実技II				S A B C D	
外国語コミュニケーション	( )語 I				S A B C D	
	( )語 II				S A B C D	
数理、データ活用及び人工知能 に関する科目又は情報機器の操 作	情報機器の操作I				S A B C D	

■教科及び教科の指導法に関する科目(初等教育専攻)

免許法施行規則に定める科目区分		科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
教科に関する専門的事項	国語(書写を含む。)	国語科教育研究(書写を含む)				S A B C D	
		国語学概論				S A B C D	
		日本の古典文学A				S A B C D	
		日本の近代文学A				S A B C D	
		中国の文学				S A B C D	
		書道				S A B C D	

教科に関する専門的事項	社会	社会科教育研究				S A B C D	
		日本史概説 I				S A B C D	
		地理学概説				S A B C D	
		政治学概説				S A B C D	
		社会学概説				S A B C D	
		哲学概説				S A B C D	
	算数	算数科教育研究				S A B C D	
	理科	理科教育研究				S A B C D	
	生活	生活科教育研究				S A B C D	
	音楽	音楽科教育研究				S A B C D	

教科に関する専門的事項	図画工作	図画工作科教育研究				S A B C D	
	家庭	家庭科教育研究				S A B C D	
	体育	体育科教育研究				S A B C D	
	外国語	英語科教育研究				S A B C D	
		英語学概論				S A B C D	
		英語文学A				S A B C D	
		Reading A				S A B C D	
		Writing A				S A B C D	
		Listening A				S A B C D	
		Speaking A				S A B C D	
	英語圏の国々の歴史と文化				S A B C D		

各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	初等教科教育法（国語）				S A B C D	
	社会	初等教科教育法（社会）				S A B C D	
	算数	初等教科教育法（算数）				S A B C D	
	理科	初等教科教育法（理科）				S A B C D	
	生活	初等教科教育法（生活）				S A B C D	
	音楽	初等教科教育法（音楽）				S A B C D	
	図画工作	初等教科教育法（図画工作）				S A B C D	
	家庭	初等教科教育法（家庭）				S A B C D	
	体育	初等教科教育法（体育）				S A B C D	
	外国語	初等教科教育法（英語）				S A B C D	



■教科及び教科の指導法に関する科目(中等教育専攻英語コース)

免許法施行規則に定める科目区分		科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論				S A B C D	
		英文法				S A B C D	
	英語文学	英語文学A				S A B C D	
		英語文学B				S A B C D	
	英語コミュニケーション	Reading A				S A B C D	
		Reading B				S A B C D	
		Writing A				S A B C D	
		Writing B				S A B C D	

教科に関する専門的事項	英語コミュニケーション	Listening A				S A B C D	
		Listening B				S A B C D	
		Speaking A				S A B C D	
		Speaking B				S A B C D	
	異文化理解	異文化の理解に向けて				S A B C D	
		英語圏の国々の歴史と文化				S A B C D	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	英語科教育法Ⅰ				S A B C D		
	英語科教育法Ⅱ				S A B C D		
	英語科教育法Ⅲ				S A B C D		
	英語科教育法Ⅳ				S A B C D		

■教科及び教科の指導法に関する科目(中等教育専攻国語コース)

免許法施行規則 に定める科目区分		科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
教科に関する 専門的 事項	国語学 (音声言語及び文章表現 に関するものを含む。)	国語学概論				S A B C D	
		日本語の表現				S A B C D	
		日本語文章法				S A B C D	
	国文学(国文学史を含 む。)	国文学史A				S A B C D	
		国文学史B				S A B C D	
		日本の古典文学A				S A B C D	
		日本の近代文学A				S A B C D	

教科に関する専門的事項	漢文学	中国の文学				S A B C D	
		漢文学I				S A B C D	
		漢文学II				S A B C D	
	書道(書写を中心とする。)	書道				S A B C D	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	国語科教育法 I					S A B C D	
	国語科教育法 II					S A B C D	
	国語科教育法 III					S A B C D	
	国語科教育法 IV					S A B C D	

■教科及び教科の指導法に関する科目(中等教育専攻社会コース)

免許法施行規則 に定める科目区分		科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
教科に関する 専門的事項 (地理歴史)	日本史	日本史概説Ⅰ				S A B C D	
		日本史概説Ⅱ				S A B C D	
		史学概論				S A B C D	
		日本史資料論				S A B C D	
		日本地域史研究				S A B C D	
		日本史特論Ⅰ				S A B C D	
		日本史特論Ⅱ				S A B C D	

教科に関する専門的事項（地理歴史）	外国史	世界史概説				S A B C D	
		ヨーロッパ近現代史				S A B C D	
		日韓近現代史				S A B C D	
		外国史特論Ⅰ				S A B C D	
		外国史特論Ⅱ				S A B C D	
		国際関係史（欧州を中心に）				S A B C D	
		多文化主義の地理・歴史				S A B C D	

教科に関する専門的事項（地理歴史）	人文地理学・自然地理学	地理学概説				S A B C D	
		人文地理学				S A B C D	
		自然地理学				S A B C D	
		地理学フィールド研究				S A B C D	
		地域問題の地理的研究				S A B C D	
		文化人類学				S A B C D	
	地誌	地誌学				S A B C D	

教科に関する専門的事項（公民）	「法学（国際法を含む）、政治学（国際政治を含む。）」	法学概説（国際法を含む）				S A B C D	
		政治学概説				S A B C D	
		国際政治学				S A B C D	
		現代政治理論				S A B C D	
		政治コミュニケーション論				S A B C D	
		マイノリティと人権				S A B C D	



教科に関する専門的事項（公民）	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学概説				S A B C D	
		経済学概説（国際経済を含む）				S A B C D	
		現代リスク社会論				S A B C D	
		大衆文化論				S A B C D	
		社会学特論				S A B C D	
		情報社会とメディア				S A B C D	
		社会調査法				S A B C D	
		日本経済論				S A B C D	

教科に関する専門的事項（公民）	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概説				S A B C D	
		倫理学特論				S A B C D	
		哲学原典講読				S A B C D	
		差別の哲学				S A B C D	
		応用哲学				S A B C D	
		宗教学				S A B C D	
		宗教人類学				S A B C D	
		人間形成とキャリア教育論				S A B C D	

教科及び教科の指導法に関する科目における 複数の事項を合わせた内容に係る科目	地理歴史	歴史総合論				S A B C D	
		地理総合論				S A B C D	
		ESD-SDGs特論I				S A B C D	
		国際バカロレア特論 I				S A B C D	
	公民	公共総合論				S A B C D	
		ESD-SDGs特論 II				S A B C D	
		国際バカロレア特論 II				S A B C D	

各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科	中等社会科教育法Ⅰ				S A B C D	
		中等社会科教育法Ⅲ				S A B C D	
	地理歴史	中等社会科・地理歴史科教育法研究Ⅰ				S A B C D	
		中等社会科・地理歴史科教育法研究Ⅱ				S A B C D	
	公民	中等社会科教育法Ⅱ				S A B C D	
		中等社会科・公民科教育法研究				S A B C D	

■大学が独自に設定する科目(初等教育専攻)

免許法施行規則 に定める科目区分	科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
大学が独自に設定する科目	SDGsと教育				S A B C D	
	国際バカロレア教育研究				S A B C D	

■大学が独自に設定する科目(中等教育専攻英語コース)

免許法施行規則 に定める科目区分	科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
大学が独自に設定する科目	イギリスの文学				S A B C D	
	アメリカの文学				S A B C D	
	イギリスの生活と文化				S A B C D	
	アメリカの生活と文化				S A B C D	
	ヨーロッパの生活と文化A				S A B C D	
	ヨーロッパの生活と文化B				S A B C D	
	教育時事問題				S A B C D	
	青少年と国際教育				S A B C D	
	教育における調査と統計				S A B C D	
	国際バカロレア教育研究				S A B C D	

■大学が独自に設定する科目(中等教育専攻国語コース)

免許法施行規則に定める科目区分	科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
大学が独自に設定する科目	日本語のレトリック				S A B C D	
	日本の古典文学B				S A B C D	
	日本の近代文学B				S A B C D	
	教育時事問題				S A B C D	
	青少年と国際教育				S A B C D	
	教育における調査と統計				S A B C D	
	国際バカロレア教育研究				S A B C D	

■大学が独自に設定する科目(中等教育専攻社会コース)

免許法施行規則 に定める科目区分	科目名	単位	修得年度	教員名	評価	この科目で学んだこと／獲得した知識・スキル
大学が独自に設定する科目	中等社会科探究学習論Ⅰ(地理歴史領域)				S A B C D	
	中等社会科探究学習論Ⅱ(公民領域)				S A B C D	
	中等社会科教材論Ⅰ(地理歴史領域)				S A B C D	
	中等社会科教材論Ⅱ(公民領域)				S A B C D	
	比較教育論				S A B C D	
	教育時事問題				S A B C D	



## 2. 教職に関する学外実習・ボランティア経験等の状況

■教育ボランティアなど学外での教育的活動(内容、成果)	
■介護等体験(内容、成果)	
年 月 日～ 月 日 体験実施施設名	
年 月 日～ 月 日 体験実施施設名	
■教育実習(内容、成果)	
年 月 日～ 月 日 実習校	

## 開智国際大学 教職課程 履修カルテ② 〈自己評価〉

教育学部 教育学科	専攻	学籍番号:	氏名:
所得希望免許状	小学校 一種・二種	中学校・高等学校 一種・二種	教科( )

■必要な資質能力についての自己評価(評価 S:卓越して優秀 A:優秀 B:満足できる C:一部至らないところがある D:学び直しを要する)

項目		必要な資質能力 指標	自己評価		
			2年次	3年次	4年次
学校教育についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
子どもについての理解	心理・発達論的な子ども理解	子ども理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	子どもの状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
他者との協力	他者意見の受容	他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つげたり、与えられた役割をきちんとこなすことができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション	子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	子どもに対する態度	気軽に子どもと顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	公平・受容的態度	子どもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についている。	S A B C D	S A B C D	S A B C D

教科・教育課程に関する 基礎知識・技能	教科	これまで履修した教科教育分野の科目の内容について理解している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	教科書・学習指導要領	教科書や学習指導要領(各教科編)の内容を理解している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	教育課程の構成に関する 基礎理論・知識	教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	道徳教育・特別活動	道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	総合的な学習の時間	「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	学習指導法	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
教育実践	教材分析能力	教材を分析することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	授業構想力	教材研究を生かした授業を構想し、子どもの反応を想定した指導案としてまとめることができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	授業展開力	子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	表現技術	板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を身に付けている。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	学級経営力	学級経営案を作成することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
課題探究	課題認識	これまでどのような知識技能が身につけているのかという「現在の姿」を自覚することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	探究心	明確な目的意識に基づいて新たな知識技能を学ぶことができている。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	教育時事問題	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができている。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
ICT活用	教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力	授業で使用する資料を作成する際にICT機器を活用することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	授業中にICTを活用する能力	授業の中で効果的にICT機器を活用することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	情報モラルなどを指導する能力	子どもが自身の行動に責任を持ち、安全に情報社会へ参画できるように指導するための知識を習得している。	S A B C D	S A B C D	S A B C D
	校務にICTを活用する能力	ワープロソフトや表計算ソフトを使用して文書や資料を作成することができる。	S A B C D	S A B C D	S A B C D

■教職を目指す上で課題と考えている事項

目標(なりたい教員像)	目標達成のための手立て

2年次 振り返り	3年次 振り返り	4年次 振り返り
2年次評価	3年次評価	4年次評価
担当教員:	担当教員:	担当教員:



自分の強み
今後の課題
全体の評価
担当教員: